

横井児童館

今年地球の公転周期の関係で、節分が例年より1日早い2月2日でした。暦の上では春になりましたが、まだまだ寒い日は続いています。様々な感染症に罹患される方も増えています。児童館でも引き続き、手洗い・消毒・換気に留意していきます。また、空気の乾燥した状態では、病気に感染しやすいので、加湿器を用いた湿度管理も続けていきます。子どもたちが、毎日元気に過ごせますように、家庭でも手洗い・うがいの励行と、よく食べ、ぐっすり寝るように声掛けをお願いします。



いろんなことにがんばっています

— つばさ毎日活動 —

毎年2月に地震を想定した避難訓練を行っています。訓練の前には、必ず防災の学習をしています。「阪神淡路大震災」「東日本大震災」「能登半島地震」のニュース映像や「はしれ、上へ！ つなみてんでんこ」という絵本を用い、事前学習を行いました。子どもたちは、本当の映像、本当のお話を真剣な眼差しで見っていました。

現在も日本各地で大きな地震が発生しています。「阪神淡路大震災」から30年。助け合うことの大切さなど、これまでの災害から学んだことを生かしていけるようにしていきたいと思います。



子どもたちは帰館後、手洗い・消毒、すぐ宿題。宿題が終わるとホールや体育室で元気に遊んでいます。季節を感じられる工作をしたり、話し合って遊びを決めたりしています。また、ゲストティーチャーに来ていただいて、普段できない取り組みも行っています。しかし、残念ながら毎年この時期には、欠席する子が増えます。しっかり体調を整えて、1日でも多く参加して楽しい思い出をいっぱい作りましょう。6年生が「つばさ毎日活動」に参加できるのもあと少しです。



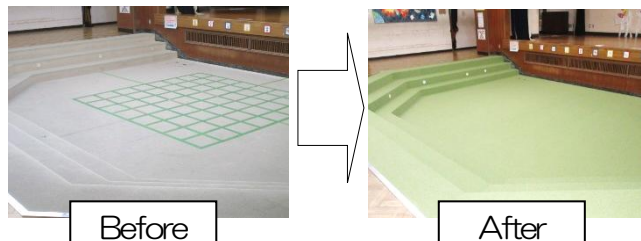
楽しい活動の一部を紹介するよ！



ホールがリニューアル

いつも子どもたちが楽しく遊んでいるホールですが、毎日掃除機をかけても糸くずがたくさん取れるほど、カーペットの劣化が激しくなっていました。そのカーペットが新しくなりました。児童館に帰って来た子どもが、新しいカーペットを見るなり、「先生、ゴロンゴロンしていい？」と言って、気持ちよく寝っ転がっていました。いつまでもこの状態を保ちたいですね。

気持ちいい
 カーペットで
 ゴロンゴロン



Before

After

楽しいことがいっぱいなのに...



① 土曜日活動



コロナ禍では、多くの小学生が参加してくれていた土曜日活動。現在もいろんな感染症が流行しているとはいえ、以前よりも出かける場所や各地域での取り組み等が増えたせいか、最近参加者が減っています。新しい取り組みや子どもたちのアンケート結果を活かした取り組みも取り入れているのですが残念です。2月の土曜日活動は、子どもたちのリクエスト No.1の「ドッジボール」です。児童館ならではの楽しいドッジボールを考えています。どしどし参加してほしいですね。



つくってみようレーザークラフト



チャレンジ 昔あそび

けん玉名人
こまを使った
技も披露!!

② 子育てひろば



昨年度から利用者の低年齢化に伴って、「子育てイベント」の内容を乳児と保護者が楽しめるものとなるように工夫してきました。今年度もこれまでの人気のイベントだけでなく、親子で体を動かしたり、物を作ったりできる新しい取り組みも取り入れてきました。イベントへの参加はそれなりにありますが、なかなか普段の「子育てひろば」に繋がりません。イベントだけでなく「子育てひろば」にも気軽に参加してほしいものです。横井児童館の「子育てひろば」を知った方から、まだ知らないお友達に声をかけていただき、利用者の輪を広げていっていただきたいですね。



親子で楽しくリトミック



わくわく冒険あそび



クリスマスコンサート



親子であそぼう

凧あげと昔あそび



1月17日に都南保育園の子どもたちが、グラウンドに凧あげに来ました。凧をあげた後は児童館の大きな滑り台で楽しく遊んでくれました。よほど楽しかったのか、その後も何度か児童館に遊びに来てくれます。また2月3日には、帯解小学校の1年生が昔遊びをしに児童館へ来てくれました。羽子板・ヨーヨー・めんこなどの遊びを楽しみました。保育園児も小学生たちも「また遊びに来たい。」と口々に言っていました。校園からでなくても、お家の人と一緒に気軽にどンドン遊びに来てほしいですね。



凧あげの後は すべり台



楽しく昔遊び 特別ゲストは校長先生?!



都南中からも
人権フィールド
ワークで来館

今年もやります。「わくわく子どもフェスタ」

今年も「広げよう! 差別をなくす仲間の輪!」をテーマに3月1日(土)に『わくわく子どもフェスタ』を開催します。昨年度は、都南中学校区の子どもたちを対象に実施しましたが、今年度はさらに範囲を広げ、奈良市内の子どもたちを対象に実施します。多くの子どもが楽しく集い、差別をなくす仲間の輪を広げていきましょう。

